

■ 花鳥の南画家

辻 翠蘭

つじ すいらん

出身地 秋田市

1842年（天保13年）～1912年（大正元年）

南画を能くし、特に花、鳥が巧みであった。いつでも物を持つときは左手を用い、右手は絵を描くときにしか使わなかったという。自宅で画塾を開き、家計を支えた。



年譜

- 1842年 秋田市に生まれる。旧姓・石川、本名・トヨ。
- 1864年以前 日本画（南画）を学ぶ。
- 1892年 「三清図」で秋田伝神画会より1等賞の褒賞。
- 1894年 「葬花鶏之図」で秋田伝神画会より2等賞。
- 1900年 秋田伝神画会作品展で「菊」が2等賞。
自宅に画塾があり、塾生に高橋萬年がいた。
- 1912年 秋田市で没。70歳。